

## 地域再生計画

### 1 地域再生計画の名称

北杜市まち・ひと・しごと創生推進計画

### 2 地域再生計画の作成主体の名称

山梨県北杜市

### 3 地域再生計画の区域

山梨県北杜市の全域

### 4 地域再生計画の目標

本市では、戦前から戦後にかけて人口が急増したが、昭和22年の70,348人をピークに、昭和55年頃まで人口は減少し続けた。その後、中央自動車道の全線開通の影響により、企業進出などに伴う首都圏からの人口流入があったと考えられ、平成16年までわずかながら人口が増加した。しかし、その後は再び減少に転じ、現在まで続いている。平成27年（国勢調査結果）には、45,111人まで減少している。また、住民基本台帳によると、令和2年には46,635人である。国立社会保障・人口問題研究所による、将来人口推計をみると、人口は減少の一途をたどり、このまま何も対策をとらなければ、令和22年には32,880人、令和42年には22,760人にまで減少する見通しとなっている。

また、年齢3区分別における人口推移は、生産年齢人口（15～64歳）の割合が、令和22年には総人口の約40%（13,520人）となる見込みで、平成27年の約53%

（24,016人）と比較すると減少が著しく、老年人口（65歳以上）の割合は、平成27年の約38%（16,482人）から、令和22年の約52%（17,655人）まで上昇する。また、年少人口（15歳未満）の割合は、平成27年の約10%（4,613人）から令和22年には約7%（2,501人）まで下降し、少子高齢化のさらなる進行が見込まれる。

出生数と死亡数による「自然増減」については、未婚化および晩婚化の進展に伴う出生率の低下、子育て世代人口の減少等の影響で一貫して出生数が減り続けている。また、老年人口の増加を背景に、死亡数は増加を続け、昭和55年以降は死亡数

が出生数を上回る「自然減」となっている（令和元年481人の自然減）。なお、合計特殊出生率は、平成25年～平成29年で1.35人である。一方、転入数と転出数による「社会増減」については転入・転出数ともに年による変動はあるものの、首都圏からの人口流入の影響によってほぼ一貫して転入数が転出数を上回る「社会増」の傾向が続いている（令和元年11人の社会増）。

人口減少は、労働人口の減少や地域経済の縮小だけでなく、行政も含めた地域社会の様々な基盤の維持を困難とすることが予測される。

これらの課題に対応するため、本計画において以下の基本目標を掲げて具体的な事業を実施していく。

- ・基本目標1 安心して暮らせるまち～子育てと福祉
- ・基本目標2 活気あふれるまち～雇用と産業
- ・基本目標3 夢響あうまち～教育
- ・基本目標4 暮らしに花を咲かせるまち～スポーツと芸術
- ・基本目標5 自分らしさを探せるまち～若者と女性の活躍
- ・基本目標6 健幸北杜を支える基盤

### 【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2024年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	出産支援や乳幼児の保健事業の 充実が図られていると思う市民 の割合 ※0～5歳の子どもがいる世帯	56.8%	60%	基本目標1
	働き方の多様化など、保護者の ニーズに応じた保育サービスが 充実していると思う市民の割合 ※0～5歳の子どもがいる世帯	40.7%	43%	
	健康づくりに取り組んでいる市	1,927人	2,500人	

	民の数			
	特定健康診査受診率	48.7%	60%	
	ボランティア登録者数	2,250人	2,400人	
	高齢者の通いの場の数	39箇所	42箇所	
	認知症サポーターの数	6,525人	6,700人	
	ほかほかハート祭り参加者数	149人	175人	
	相談支援事業（障害者総合支援センター）延べ利用者数	1,328人	1,400人	
イ	マッチング機会創出事業参加企業数	101社	106社	基本目標 2
	マッチング機会創出参加者数	186人	200人	
	農業算出額	104億円	105億円	
	認定新規就農者数	54人	57人	
	卸売業・小売業年間商品販売数	460億円	483億円	
	製造品出荷額	2,513億円	2,206億円	
	観光入込客数	4,459千人	4,700千人	
	宿泊者数の推移	944千人	990千人	
	農産物直売所来場数	950千人	1,000千人	
	合併時からの企業誘致累計数	33社	35社	
	市内事業所数	2,522事業所	2,570事業所	
ウ	英検 3 級以上を取得している中学 3 年生の割合	54.7%	60%	基本目標 3
	生涯学習講座開催事業参加者数	2,295人	2,400人	
	北杜ふれあい塾開催事業年間受講生数	197人	210人	
	住民一人当たり図書館本貸出数	7.3点	7.3点	
	レファレンス件数	8,917件	9,400件	
	キッチン事業参加数	238組	250組	
	環境教育普及啓発事業参加人数	1,824人	1,915人	

	公営アカデミー学習応援事業年間参加生徒数	423人	450人	
エ	週に1回以上運動・スポーツをしている市民の割合（アンケート調査）	32.8%	50%	基本目標 4
	この1年間にスポーツを観戦した市民の割合（アンケート調査）	18.9%	23.0%	
	北杜市長杯ビーチバレー大会参加者数	100人	200人	
	BMX教室参加者数	37人	74人	
	資料館などの展示内容や企画展・講座などの事業が充実していると思う市民の割合（アンケート調査）	24.7%	30%	
	地域のお祭りや伝統文化の継承等に多くの市民が参加しているかと思う市民の割合（アンケート調査）	26.9%	30.0%	
	芸術文化鑑賞・市民参加型事業入場者数	3,355人	3,600人	
	囲碁美術館来場者数	6,156人	6,500人	
オ	「就活女子会」参加者数	8社/12人	10社/20人	基本目標 5
	乳がん検診受診率	45.2%	50.0%	
	子宮頸がん検診受診率 (40～64歳)	24.0%	29.0%	
	自治会長に占める女性の割合	3.3%	5.0%	
	審議会等における女性委員登用状況	26.6%	30.0%	

	婚姻数	163件	190件	
	出会いサポートセンター運営事業の実績数 (お見合い件数/成婚数)	40件/4件	70件/6件	
	ボランティア活動について相談を身近に行える環境ができていると思う市民の割合 (アンケート調査)	11.3%	20.0%	
	成人式出席者率	69.5%	80%	
カ	自主防災組織結成数累計	63団体	67団体	基本目標6
	交通事故件数 (死亡/人身事故)	2件/108件	0件/97件	
	公共交通の利用者数	279万人	293万人	
	1人1日当たりのごみ排出量	822g	780g	
	水洗化率	79.6%	87.7%	
	社会増減累計数	-8人	250人	
	空き家バンク成約数	32件	35件	
	自らの地域は住み良いと考える市民の割合 (アンケート調査)	67.4%	70.0%	
	北杜市に住み続けたいと考える市民の割合 (アンケート調査)	82.6%	85.0%	
	広報・ホームページ・ほくとニュース等で市の情報がわかりやすく伝えられていると思う市民の割合 (アンケート調査)	58.2%	65.0%	
	行財政改革アクションプラン達成率	76.3%	79.0%	

## 5 地域再生を図るために行う事業

### 5-1 全体の概要

5-2のとおり。

### 5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する  
特例（内閣府）：【A2007】

#### ① 事業の名称

○北杜市まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 安心して暮らせるまち～子育てと福祉事業

イ 活気あふれるまち～雇用と産業事業

ウ 夢響あうまち～教育事業

エ 暮らしに花を咲かせるまち～スポーツと芸術事業

オ 自分らしさを探せるまち～若者と女性の活躍事業

カ 健幸北杜を支える基盤事業

#### ② 事業の内容

ア 安心して暮らせるまち～子育てと福祉事業

○福祉と教育の垣根を超えた子育て支援の充実を図ることで、一人ひとりの子供が健やかに育つことができる環境の実現を目指す。

○健康づくり支援のため、健康問題に関する相談、訪問指導等を行う。

○介護予防、生活支援を行う。

○障がい者が日常生活や社会生活を送れるよう、ニーズに応じたサービスの提供、医療費助成を行う。

#### 【具体的な事業】

・ママパパ学級事業

・健康相談事業

・介護予防・生活支援サービス事業

・障害福祉サービス事業 等

イ 活気あふれるまち～雇用と産業事業

○求職者と企業のマッチング機会創出し、職場を探す場づくりの促進を

行う。

- 農林業の担い手となる人材育成、就農支援を行う。
- 市内企業が取り組む新たな商品開発や販路拡大等支援及び新規事業者の支援を行う。
- 優れた観光資源を最大限に活かし、魅力ある観光地域づくりを行う。
- 企業立地促進のため、企業に対し積極的な情報提供を行う。

**【具体的な事業】**

- ・企業と求職者のマッチング機会創出事業
- ・担い手農業者育成事業
- ・販路開拓支援事業
- ・観光情報発信事業
- ・企業誘致・立地活動推進事業           等

**ウ 夢響あうまち～教育事業**

- 郷土愛にあふれる人材育成のため、質高い教育を受ける環境づくりを推進する。
- ライフステージにマッチした学習機会を創出するため各種講座の開催のほか、講師派遣等に関する情報提供を行う。
- 子ども自らが本との出会いを求め、継続した読書習慣が身につく各種事業を行う。
- 地域資源を活用し、「北杜原っぱ教育」を推進する。

**【具体的な事業】**

- ・英検受験補助事業
- ・まなびの杜タレントバンク活用事業
- ・ブックスタート事業
- ・環境教育普及啓発事業                   等

**エ 暮らしに花を咲かせるまち～スポーツと芸術事業**

- スポーツを気軽にできる環境づくりのため、指導者の育成や施設の整備等行う。
- 重要文化財の保全や伝承について、関心を高めるよう、企画展や各種講座の開催等を行う。

○一流の芸術文化に触れる機会を創出及び芸術文化活動の充実を図る。

**【具体的な事業】**

- ・北杜で健康になるスポーツ推進プロジェクト事業
- ・文化資源を活用した地域活性化事業
- ・芸術文化自主・共催事業 等

**オ 自分らしさを探せるまち～若者と女性の活躍事業**

○女性の健康増進や子育て支援に係る取組みを推進する。

○若者の就業や結婚などに関する支援を行う。

**【具体的な事業】**

- ・乳がん検診対策強化事業
- ・シンデレラエクスプレス事業 等

**カ 健幸北杜を支える基盤事業**

○防災対策の充実を図るため、各種災害予防対策とともに、発生時の応急、応援対策等を行う。

○市まちづくり計画及び市まちづくり条例の基づき、魅力あるまちづくりを行う。

○循環型社会を実現するため、ごみの減量化や資源化などを推進する。

○移住相談窓口、空き家バンク等の移住希望者に対する受入体制を拡充し、移住定住者の増加を図る。

**【具体的な事業】**

- ・災害対策事前事業
- ・まちづくり計画推進事業
- ・環境活動推進事業
- ・移住定住相談員設置事業 等

※1 なお、詳細は第2次北杜市総合戦略のとおり。

※2 ただし、地域再生計画「北の杜フードバレープロジェクト」の5-2(3)に掲げる事業を除く。

**③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））**

4の【数値目標】に同じ。

**④ 寄附の金額の目安**



760,000 千円（2021 年度～2024 年度累計）

⑤ **事業の評価の方法（P D C A サイクル）**

毎年度 7 月に外部有識者「北杜市ふるさと創生会議」による効果検証を行い、翌年度の取組み方針を決定する。検証後速やかに北杜市公式ホームページ上で公表する。

⑥ **事業実施期間**

地域再生計画の認定の日から 2025 年 3 月 31 日まで

**6 計画期間**

地域再生計画の認定の日から 2025 年 3 月 31 日まで